

1 ネット通販の両雄 アマゾンvs楽天 より安く、より早くでしのぎを削る

ネット通販の 2 強と呼ばれるアマゾンと楽天。まず両サービスの違いを見ながら、最新のネット通販サービスについて理解を深めよう。どちらも大型のサービスだが、アマゾンはセンター配送が中心、楽天は加盟店が集まるモール型という成り立ちの違いがあり、それがサービスの差につながっている。

例えば商品の品ぞろえ。アマゾンは約 5000 万種の商品を扱い、何でも見つかる印象がある。実は楽天の方が、旅行や金融商品などグループ内で扱う商品が多彩で、商品登録数は 1 億点となる（表 1）。もっとも、国内大手の通販サイトでも数十万点の品ぞろえであることと比べれば、どちらも飛び抜けて多い。

気になる価格は、既存の一般的な専門店と比べればどちらも安く、問屋で買うような感覚を味わえる。どちらが安いかは商品によるが、最低価格を探しやすいのはアマゾンだ。新品の場合、商品名で検索すればすぐに最低価格が表示されるので分かりやすい。

一方、第二の通貨と呼ばれる、ポイントのたまりやすさで楽しめるのは楽天だ。同社が発行する「楽天カード」を使って楽天市場でクレジット決済すると、「楽天スーパーポイント」が購入額の 2% 付く。楽天以外の決済でもポイントが 1% 付き、楽天での買い物に使える。

●2大ネット通販、アマゾンと楽天はどこが違う？			
アマゾン		楽天	
書籍、CD、DVD、ゲーム、家電、家庭用品など、約5000万種以上の商品をそろえる	品ぞろえ	旅行や金融商品を含め、約1億点*の商品をそろえる	
商品ごとに送料込みでの最安値がすぐ分かる	価格の比較	送料込みでの比較がしにくい場合がある	
アマゾンが発送する場合は、通常発送後1～4日。当日、あるいは翌日に届くサービスもある	配送	ショップごとに対応が異なる。「あす楽」に対応する商品とエリアであれば、翌日に届く	
アマゾンが発送する場合は、注文金額に関係なく、通常配送とコンビニ受取の送料が無料	送料	少額の商品では有料、一定額を超えれば無料になる場合が多い。「楽天ブックス」や「送料無料市場」では、全て無料になる	
一部の商品が対象	ポイント	全ての商品が対象。楽天カードで決済するとたまりやすい	
あらゆる商品でデザインが統一されているので見やすい	商品紹介ページのデザイン	店舗ごとにデザインが異なり、宣伝を含む長い説明をしている場合がある	
アマゾンは対応しない。メーカー保証のみとなる	保証	楽天会員なら、商品が未着の場合、上限50万円まで補償。月額250円の製品延長保証なども	
注文履歴で「未発送」のものはキャンセルできる(オンライン配信コンテンツなどを除く)	注文のキャンセル	加盟店により対応する場合と、しない場合がある	
アマゾンが販売する場合、一部を除き商品到着後30日以内であれば返品可能	返品対応	加盟店により対応する場合と、しない場合がある	

表 1 アマゾンは早くて無料の配送が最大の魅力。統一された見やすい商品紹介画面も好評だ。楽天は旅行、金融商品などアマゾンにない商品ジャンルを持ち、豊富な品ぞろえが売り物。楽天カードを作れば、割の良いポイント制度を活用できる。

*異なる店による同一商品の登録を別個に数える

(H24.10.22 日経パソコンから)